

# はままつフォーラム2023

## 障がいがある人の「住まいの今」を知る

住まいに関する福祉制度には「施設入所支援」「宿泊型自立訓練」「共同生活援助(グループホーム)」があり、「地域定着支援」「自立生活援助」制度のように、1人暮らしをする人のサポートをする仕組みがあります。

今回のフォーラムでは、どのような住まいがあるのか、制度における役割を知ること、障がいがある人が希望する住まいを選択し、希望する生活の実現に向けてことができるようにすること、かかわる人が事業の提供をとおして障がいがある人の暮らしの充実に向けていけるようにすることを学ぶ機会として企画をしました。

日時  
場所

2023年

2月17日

金

10:00-12:30

浜松市地域情報センター ホール

浜松市中区中央1丁目12-7

\*駐車場がありません。遠州病院駅から徒歩5分です。

受講対象者 どなたでも

### 第1部

10:00~10:45 講義

講義:居住支援における障害福祉の動向

高木 誠一 氏 (全国手をつなぐ育成会連合会 政策センター長)

参加費 1,000円

配布資料は来場者には印刷物  
配布ZOOM参加者にはPDF  
データ配布となります。

### 第2部

10:55~12:30 報告、質疑応答、意見交換

報告:① 浜松市内グループホーム アンケート結果報告  
② 施設入所の今  
③ ご本人またはご家族が感じていること

磯貝 公隆 氏 (浜松市グループホーム連絡会 代表)

古橋 誠 氏 (社会福祉法人小羊学園 支援センターわかぎ 施設長)

森田 能行 氏 (NPO法人すだち 理事長/当事者のご家族)

質疑応答、意見交換会

主催:浜松インクルージョン研究会

浜松市浜北手をつなぐ育成会様 助成事業

浜松インクルージョン研究会は『研究・教育機関としての大学、福祉サービス事業者、当事者、そのご家族などが協働してお互いが学びあいながら、市内の障害福祉ネットワークを構築していくこと、さらには障がいのある人の地域生活支援のあり方を研究・提言していくこと』を目的に、2007年に第1回目のフォーラムを開催、2008年に研究会がスタートしました。

その後、だれもが住みやすいインクルーシブな地域づくりを理念に、研究会として活動を続けています。活動を通じて所属する団体や立場を超えての意見交換ができ、つながっていく実感を持つことができる会です。

参加の申し込みはこちらからお願いします。  
申し込み期限:2月6日(月) 来場定員:60名  
\*参加費は来場参加者は当日ご持参ください。  
ZOOM参加者は事前に振込みをお願いします。  
(お申込み後に振込先のご案内、当日ZOOMのご案内をします)



研修に関するお問合せ先:

浜松インクルージョン研究会 事務局  
Mail:inclusion.hamamatsu@gmail.com  
電話: 053-477-9000